



株式会社 K e y H o l d e r
2 0 2 0 年 1 2 月 期 第 2 四 半 期 決 算 説 明 会

2020年 8月 13日 (木)

JASDAQ : 4712

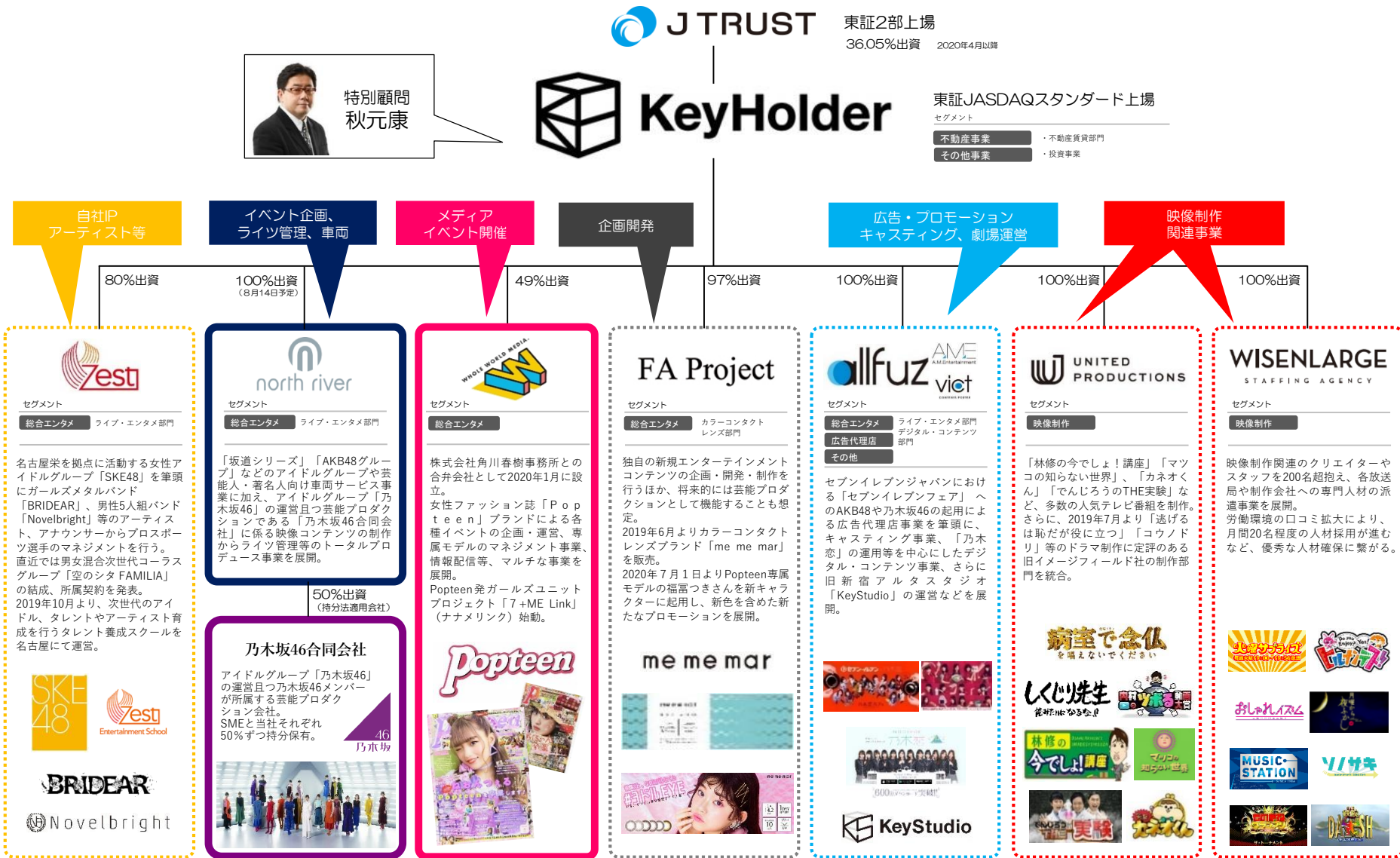
This program is brought to you by Corporate planning division

1	： 2020年12月期 第2四半期トピックス	P. 3
2	： 2020年12月期 第2四半期 連結業績報告	P. 6
3	： セグメント別概況報告	P.1 3
4	： グループ成長戦略	P.2 1
5	： 補足情報	P.3 7

1-1：トピックス

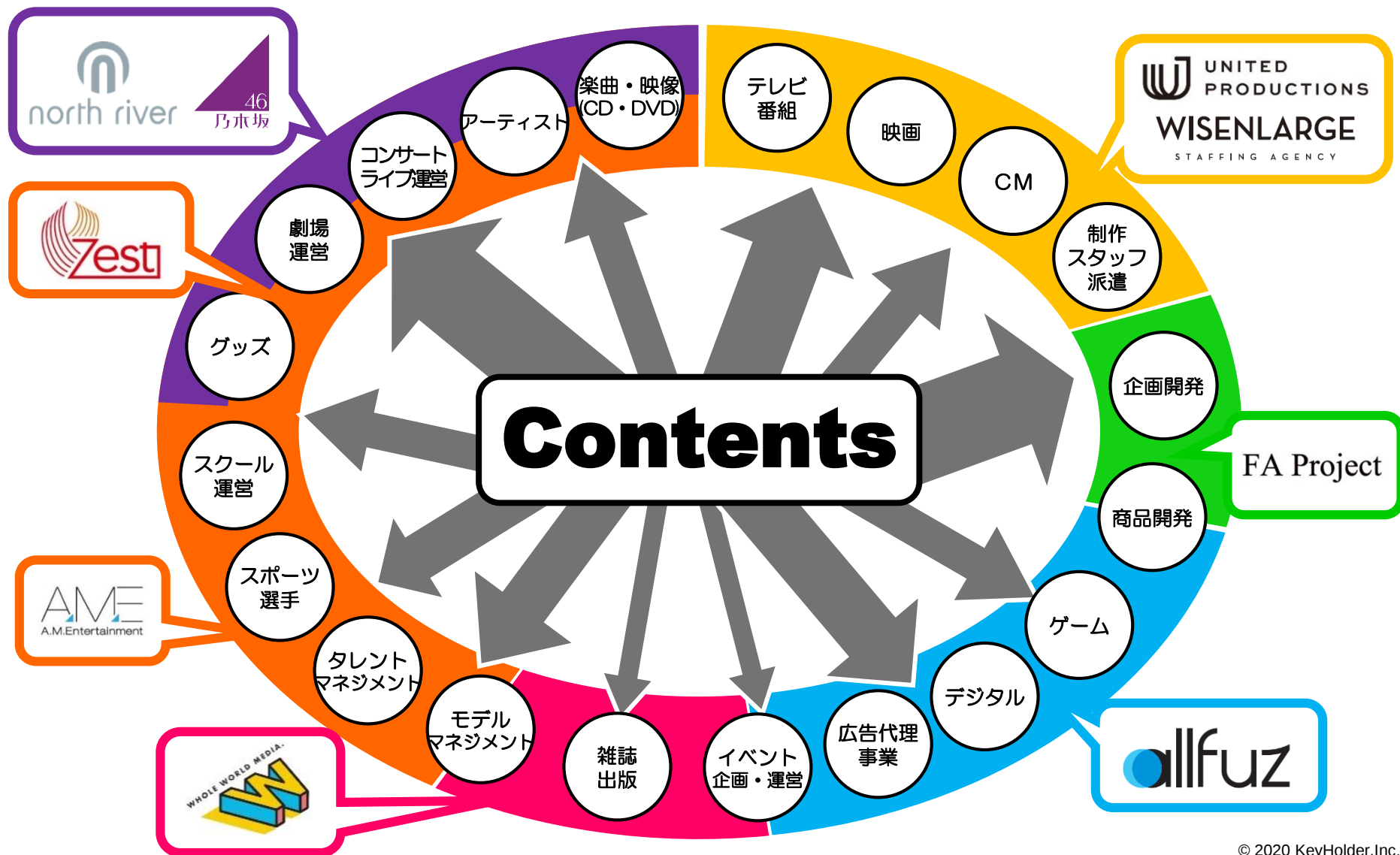
- 3月 株価下落により、第1回、第2回新株予約権の強制行使条件に抵触
 - 4月 第1回新株予約権がすべて行使され、11,500,000株を新規発行
 - 5月 株式会社ノース・リバーの株式取得に向けた基本合意書の締結
 - 6月 臨時株主総会の開催及び総会付議事項として『株式併合の件』を提出
通期連結業績予想の上方修正
-
- 7月 株式会社ノース・リバーの株式50%を取得し、連結子会社化
臨時株主総会を開催し、株式併合承認
 - 8月 株式会社ノース・リバーの株式100%をグループで取得
株式交換によりキーノートの株式を譲渡（非継続事業へ）
キーノートのグループアウトにより通期連結業績予想を下方修正

1-2: グループ体制



1-3：グループの事業展開

コンテンツ開発から総合的なマネタイズまでのシステムを構築



2020年12月期 第2四半期連結業績報告

2-1 : 2020年12月期 第2四半期連結業績 損益計算書 (PL)

(単位：百万円)

	2019年(1月~6月) (連結：参考値)	2020年12月期 2Q(1月~6月) (連結)	前年同期比 (参考値)
	実績	実績	
売上収益	6,346	5,317	△1,029
営業利益	△418	△587	△169
税引前利益	△455	△651	△196
四半期利益	△436	△527	△91

◆ 売上収益

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、各事業の活動自粛及び中止、延期等の影響により軟調

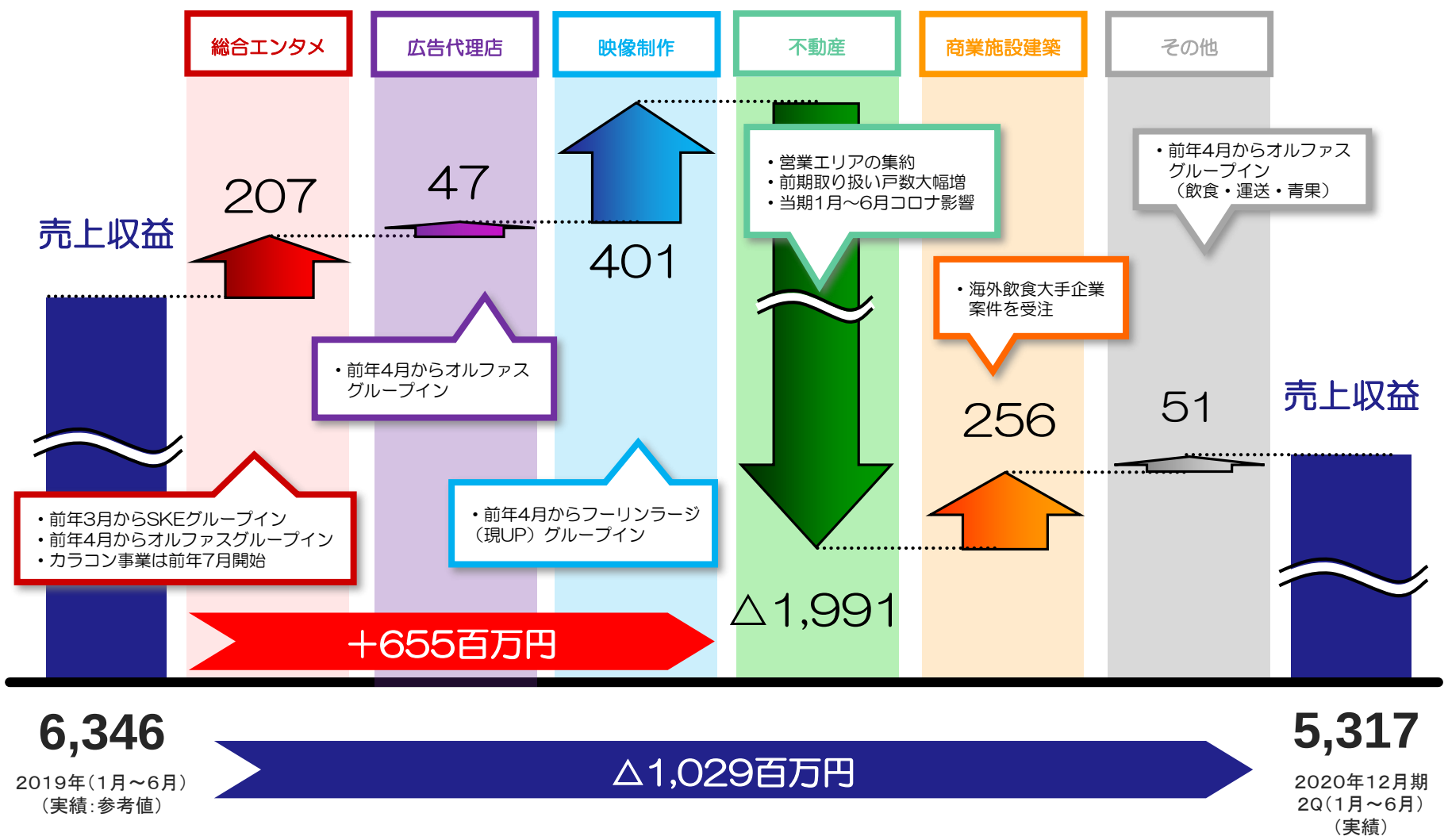
◆ 利益面

- ・売上収益の軟調に伴う影響
- ・各事業の活動自粛に伴う先行費用等の計上

2-2：業績詳細報告 売上収益増減要因

(単位：百万円)

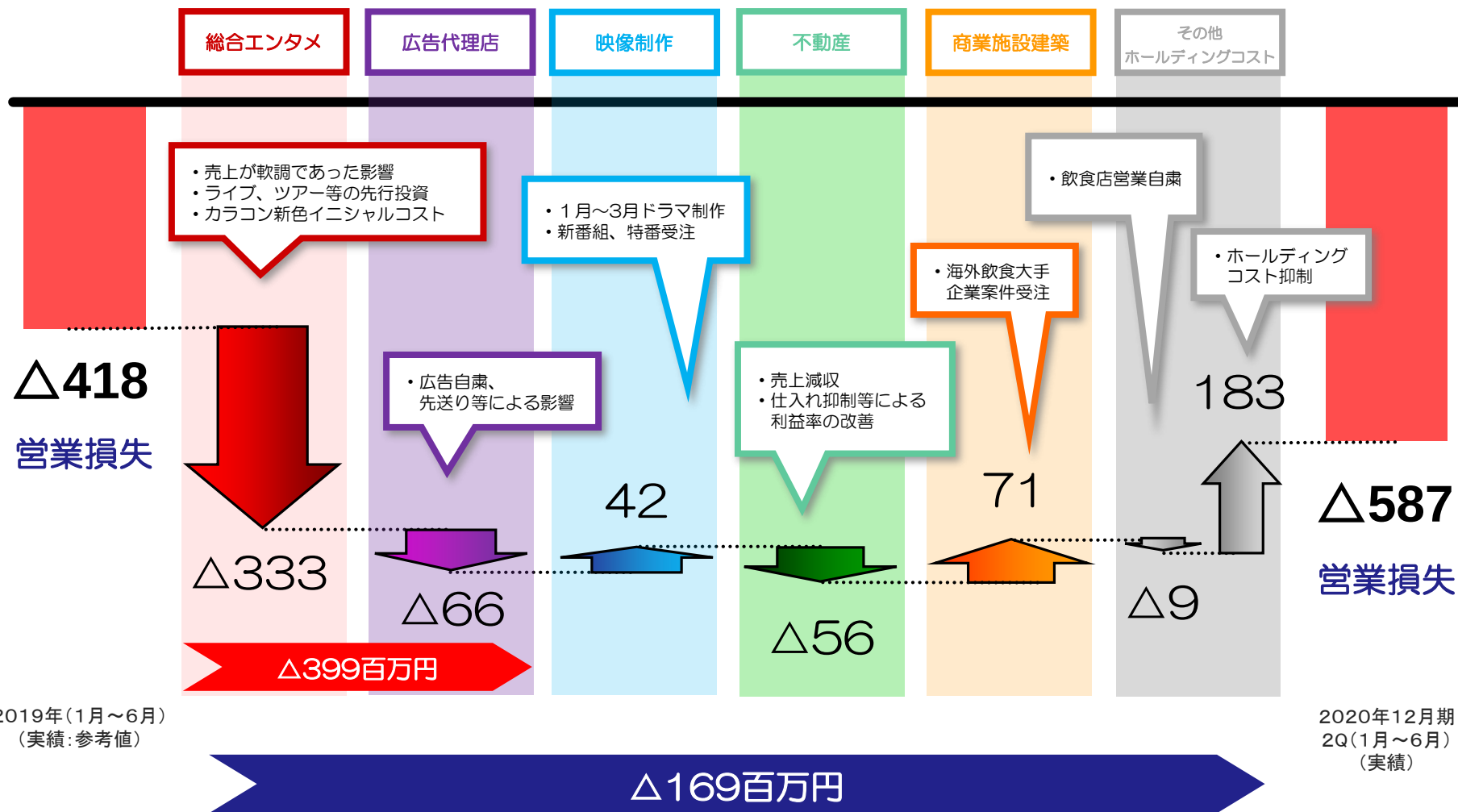
売上収益 前年同期比（参考値）



2-3：業績詳細報告 営業利益増減要因

(単位：百万円)

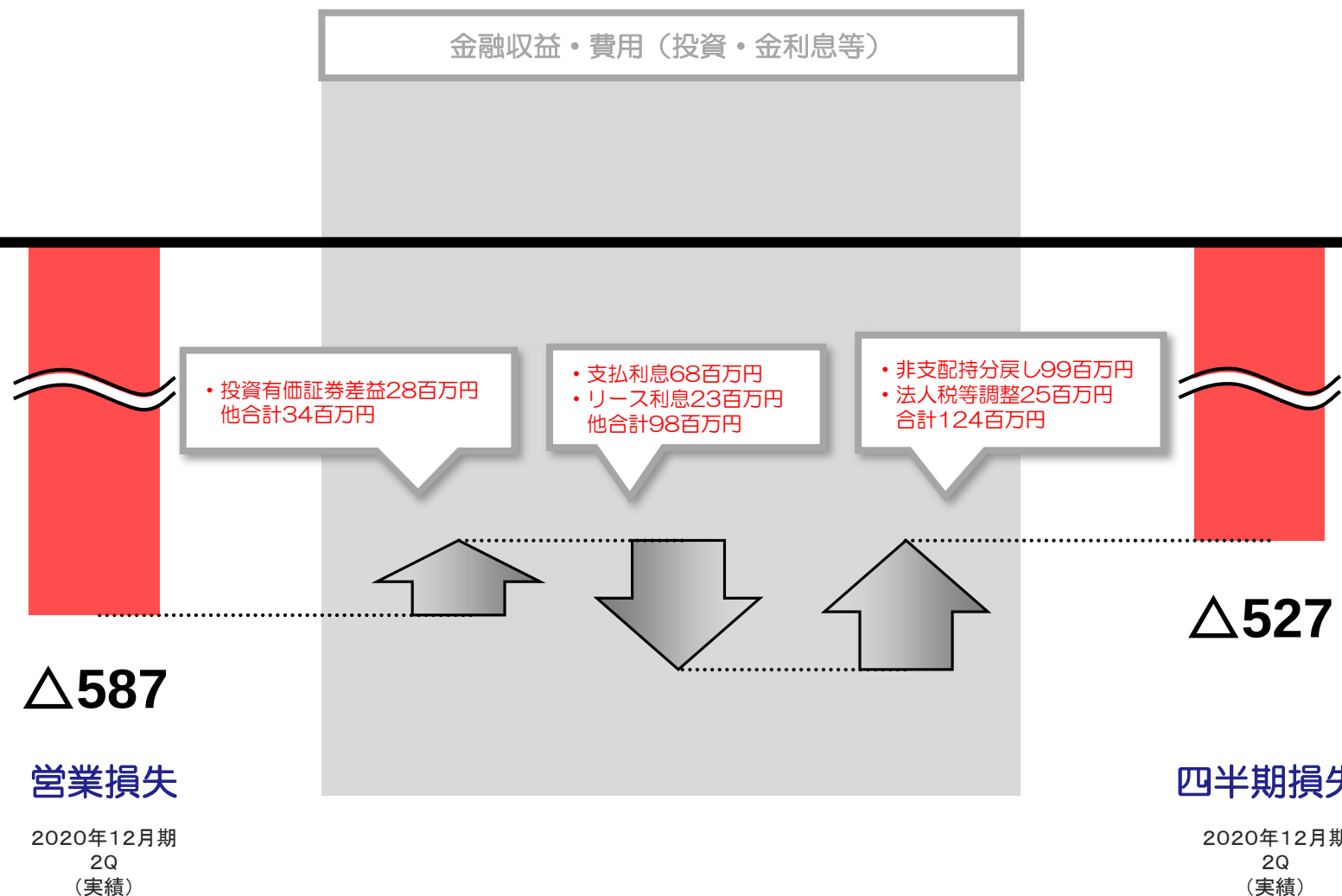
営業利益 前年同期比（参考値）



2-4：業績詳細報告 営業利益～最終損益

(単位：百万円)

営業利益⇒最終損益



2-5：2020年12月期 第2四半期連結業績 財政状態計算書（BS）

（単位：百万円）

資産の部				負債の部			
	2019年12月期 （連結）	2020年12月期 2Q （連結）	前期比		2019年12月期 （連結）	2020年12月期 2Q （連結）	前期比
流動資産	15,621	13,929	△1,692	流動負債	5,266	3,812	△1,454
現金及び現金 同等物	4,772	4,540	△232	非流動負債	9,357	9,015	△342
その他の 流動資産	10,849	9,389	△1,460	負債合計	14,624	12,828	△1,796
非流動資産	9,928	10,555	+627	資本の部			
有形固定資産	1,975	1,802	△173	株主資本	10,854	11,585	+731
無形資産	720	669	△51	その他の資本の 構成要素等	71	71	—
投資その他 非流動資産	7,232	8,082	+850	資本合計	10,925	11,656	+731
資産合計	25,550	24,484	△1,066	負債及び資本合計			
				負債及び 資本合計	25,550	24,484	△1,066

- ① その他流動資産の減少、それに伴う負債の減少
- ② ノース・リバー株式の取得による増加
- ③ 新株予約権の行使による資本金、資本準備金の増加

2-6：2020年12月期 第2四半期連結業績 キャッシュフロー（CF）

（単位：百万円）

	2019年12月期 第2四半期 （連結）	2020年12月期 第2四半期 （連結）
営業キャッシュフロー	△1,875	1,328
税引前利益	△364	△651
減価償却費	371	366
営業債権等の増減（△は増加）	274	985
棚卸資産の増減（△は増加）	△1,321	940
営業債務等の増減（△は減少）	△830	△289
その他	△5	△23
投資キャッシュフロー	△1,045	△1,242
財務キャッシュフロー	838	△317
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,991	4,540

- ① 棚卸資産の減少
- ② 投資有価証券の取得による支出
- ③ 借入金の返済

セグメント別業績詳細報告

3-1：セグメント別業績報告 ～総合エンターテインメント事業①～

● ライブ・エンタメ部門 （ゼスト）

- ・ SKE48による活動
 - 26thシングルリリース
 - 愛知民放4局による情報配信番組「Licipo」とのコラボ
 - 大垣共立銀行「OKB5」結成 等
- ・ 最注目新人バンド「Novelbright」所属
- ・ タレント、アーティスト等の所属
- ・ スポーツ部門所属選手の拡充
(野球：松中信彦氏 、 アイスホッケー選手ほか)



● デジタル・コンテンツ部門 （allfuz）

- ・ 「乃木恋」「TWICE -GO! GO! Fightin' -」「IZ*ONE remember Z」等ゲームアプリのプロモーション・運営



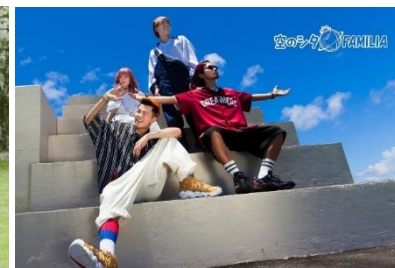
● カラコン部門 （FA Project）

- ・ 全国への販売網拡大
(7月1日よりPopteen所属の福富つきさん。通称「タルちゃん」)



3-2：セグメント別業績報告 ～総合エンターテインメント事業②～

	2019年（1月～6月） （連結：参考値）	2020年12月期 2Q（1月～6月） （連結）	前期比
	実績	実績	（百万円）
売上収益	605	812	+207
ライブ・エンタメ	457	655	+198
デジコン	125	139	+14
カラコン	22	18	△4
セグメント利益	△57	△391	△334
ライブ・エンタメ	△24	△373	△349
デジコン	39	64	+25
カラコン	△72	△82	△10

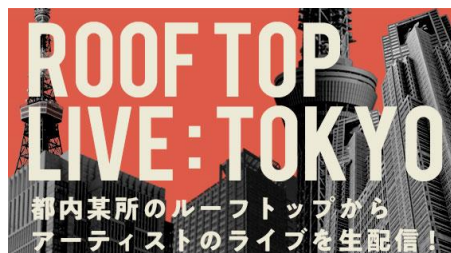


3-3：セグメント別業績報告 ～広告代理店事業～

(単位：百万円)

	2019年(1月～6月) (連結：参考値)	2020年12月期 2Q(1月～6月) (連結)	前期比
	実績	実績	(百万円)
売上収益	196	243	+47
セグメント利益	△17	△112	△95

売上高
割合



3-4：セグメント別業績報告 ～映像制作事業～

(単位：百万円)

	2019年(1月～6月) (連結：参考値)	2020年12月期 2Q(1月～6月) (連結)	前期比
	実績	実績	(百万円)
売上収益	1,343	1,745	+402
セグメント利益	14	56	+42

制作件数
約87件



バラエティ

57%

ドラマ 映画 特番

9%

6%

8%

他社案件

20%



女性チャンネル♪ LaLa TVで放送!



3-5：セグメント別業績報告 ～不動産事業～

(単位：百万円)

不動産事業（分譲部門、賃貸部門）

	2019年（1月～6月） （連結：参考値）	2020年12月期 2Q（1月～6月） （連結）	前期比
	実績	実績	（百万円）
売上収益	3,661	1,670	△1,991
分譲部門	3,595	1,609	△1,986
賃貸部門	66	61	△5
セグメント利益	109	53	△56
分譲部門	81	28	△53
賃貸部門	28	25	△3

- ◆ 分譲部門減収・減益要因
 - ・ 営業拠点集約及びコロナ影響に伴う販売戸数の減少
 - ・ 売上減収に伴う減益
- ◆ 賃貸部門減収・減益要因
 - ・ 賃料の減額請求による減額実施影響

3-6：セグメント別業績報告 ～商業施設建築事業～

商業施設建築事業

(単位：百万円)

	2019年(1月～6月) (連結：参考値)	2020年12月期 2Q(1月～6月) (連結)	前期比
	実績	実績	(百万円)
売上収益	467	724	+257
粗利益	△51	16	+67
%	－%	2.2%	－%
セグメント利益	△48	20	+68
%	－%	2.8%	－%

◆ 海外飲食大手の新規案件受注による増収

◆ 増収及び良質案件の取り組みによる増益

・ 2020年12月期 第2四半期末時点受注件数

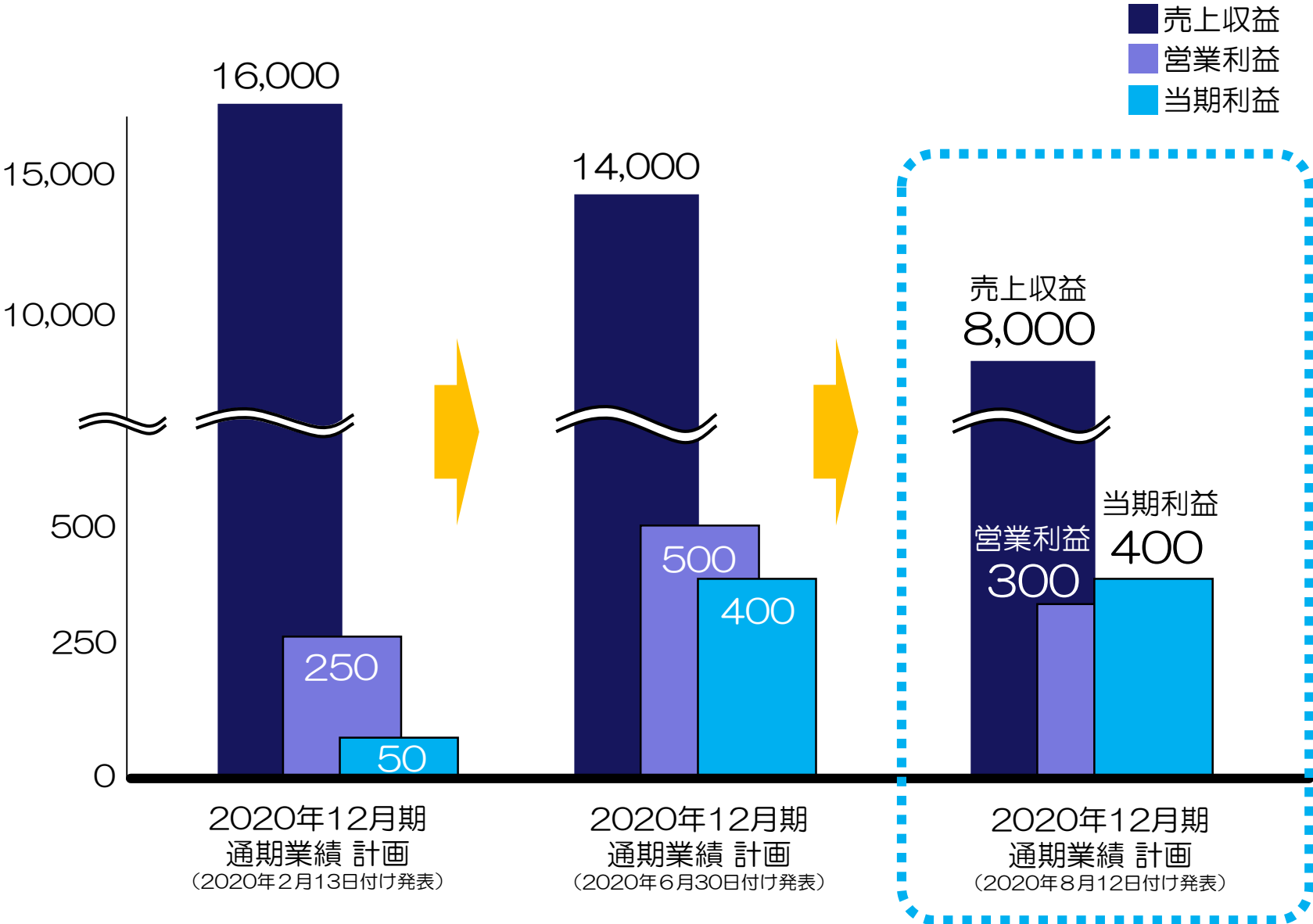
26 件 / 上期
(前年同期比△72.6%)



海底労火鍋 町田店内観(新規)

3-7：通期連結業績予想

(単位：百万円)



成長戦略・展望

総合エンターテインメント



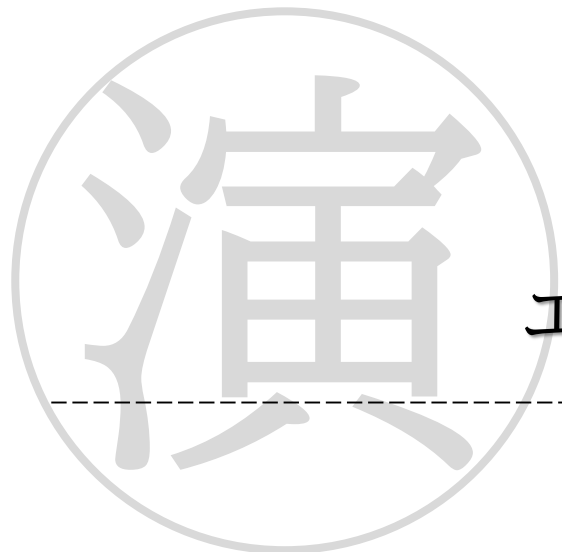
所属アーティストやタレント、コンテンツの拡充

- これからブレイクするアーティストやタレントに加え、プロスポーツ選手など、取り扱いコンテンツの増加・拡充
- 個人事務所などからの業務委託受託による、取り扱いコンテンツの間口拡大
- 自社オーディション開催による新人の発掘、育成



他社とのエンターテインメント施策

- JKT×SKEのコラボ企画の開始
JAPAN EXPO MALAYSIAにてリモート上のコラボライブパフォーマンス披露
- スクール運営継続に加え、リモートレッスンを展開
今後は、発信場所・受講場所を問わないeラーニングによる可能性を検討

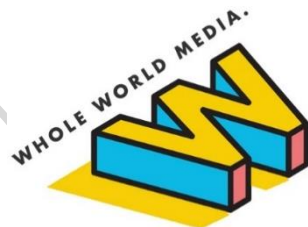


エージェント機能の付与

- KeyHolderグループ躍進のための要として、マネジメント業務からライブ・イベントのプロモーション、ファンクラブ運営、広告起用から映像制作、資産運用など、グループリソースを活用した展開を統合的にサポートするための“エージェント機能”



- 女性アイドルグループ「乃木坂46」運営会社、乃木坂合同会社の50%の持ち分を有する、株式会社ノース・リバーの株式を取得
- 芸能人・著名人の移動における車両サービス事業、乃木坂46の映像コンテンツの制作・ライツ管理事業、トータルプロデュース事業



FA Project

媒体・モデルを活用した情報発信・イベント

- Popteenの名を冠したイベントの企画・運営
- 専属モデル卒業後の活躍も視野に入れたマネジメント体制の整備・構築
- 雑誌初のガールズユニットプロジェクト始動。「7+ME Link」（ナナメリンク）
- メンズファッション誌の創刊
- カラーコンタクト「me me mar」の新キャラクターにP o p t e e n専属モデル「福富つきさん（タルちゃん）」起用

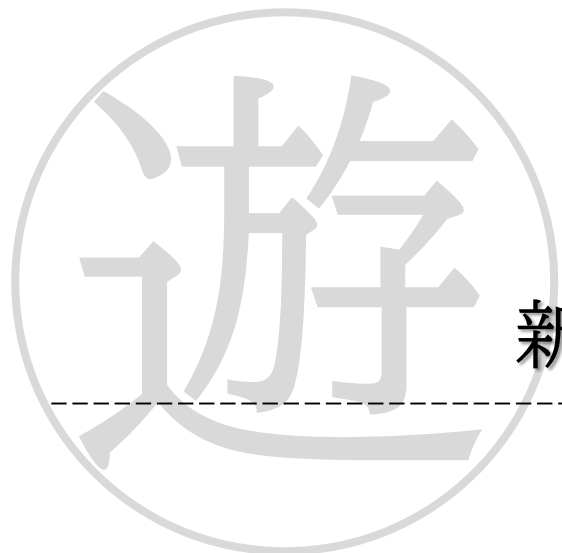
広告代理店 & デジタルコンテンツ



広告代理店 & 芸能事務所

セブンイレブンフェア継続 & 新規案件受託

- セブンイレブン（フェア）案件継続展開
- 案件に付帯するクリエイティブの一部内製化体制構築
- 新人発掘グローバルオーディションの企画支援
- 英語や中国語など、多言語化に対応した所属タレント・モデル・俳優の拡充
- 「エンターテインメント × クラウドファンディング」事業（新規事業の検討）



デジタル・コンテンツ部門

新作ゲームアプリの展開

- スマートフォン向け、乃木坂46公式ゲームアプリ「乃木恋 ～坂道の下で、あの日は恋をした～」、TWICE公式ゲームアプリ「TWICE -GO! GO! Fightin' -」、IZ*ONEのゲームアプリ「IZ*ONE remember Z」に続く、2020年リリース予定の新作ゲームアプリにおける代理店業の展開

映像制作



バラエティ番組：コロナ禍に順応した番組制作

- 既存番組は引き続き継続しながら、新規獲得案件も好評
- 大物MCを起用した新番組が4月からスタート
- 万全なコロナ対策を取ることで、継続的に制作を行っている
- 会議・編集のリモート化による作業が効率化⇒ コスト改善



映像制作プロダクションとして携わる“制作”案件 ドラマ&映画

- 1月クール金曜ドラマ「病室で念仏を唱えないでください」
- 10月クール「（ゴールデン帯の）ドラマ」の撮影開始
- 来年1月クール「（ゴールデン帯の）ドラマ」制作オファー
- 定額制動画配信サービスの連続ドラマ案件の2021年へ撮影延期
- 複数の映画制作案件の2021年撮影開始に延期



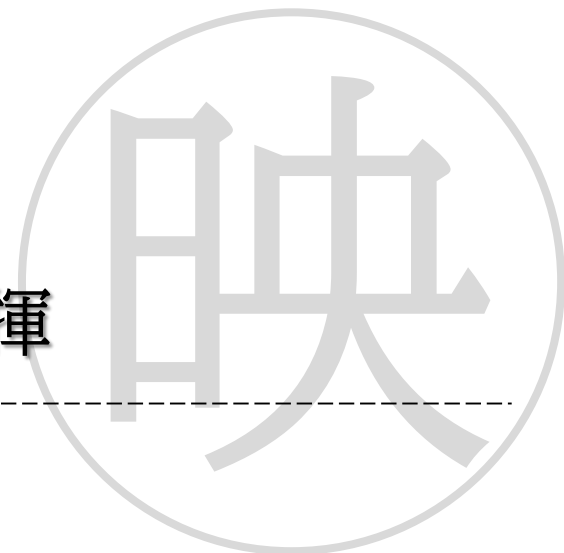
出資会社として携わる“製作”案件

- 現在は製作委員会への出資案件がメイン（「みをつくし料理帖」「アジアの天使」等）
- コロナによる劇場入場制限50% ⇒ 作品によってはコロナ禍でも好調
- “ヒットする作品”を見極め、精査して取り組む
- 作品のライツと制作の双方に携わることで、利益を最大化
- 海外展開は状況を見極め、未来に備える



WISEN
LARGE
STAFFING AGENCY

グループシナジীর發揮



- 【日向坂】・・・秋元康先生の番組企画 ⇒ ひかりTVで好評
- 【Popteen】・ガールズユニットプロジェクト「7+ME Link」密着番組
- 【SKE48】・・・パートナーエージェント（結婚相談所）の番組制作
- 【Novelbright】・・・新曲MV、他、映像制作
- 所属タレント、アーティストのYoutube等、デジタルコンテンツ制作



映像コンテンツ業界における当社のミッション

- 「コンテンツサプライヤー」
テレビ局や定額制動画配信サービスに企画提案し、コンテンツ制作し供給していく
- 「コンテンツホルダー」
良質な作品を選定して出資、製作委員会の一員として映像コンテンツの権利を保有しながら、マルチにビジネスを展開する
- 「クリエイターの育成」
優秀なクリエイターを育成し、良質なコンテンツを制作・供給する